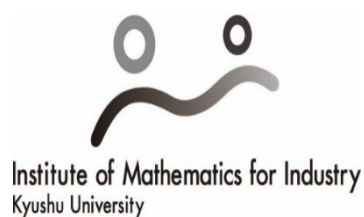


令和6年度

九州大学大学院数理学府修士課程

学 生 募 集 要 項



(募 集)	(ペ ー ジ)
一 般 選 抜	1 ~ 8
社 会 人 特 別 選 抜	9 ~ 13

(一般選抜)

1. 出 願 資 格

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者及び令和 6 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 6 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 6 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 6 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は令和 6 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 6 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は文部科学大臣が定める日以降に修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号参照）
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本学府において、本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 6 年 3 月 31 日までに 22 歳に達したもの
- (11) 前項までの規定にかかわらず、令和 6 年 3 月 31 日までに次の各号のいずれかに該当する者であって、本学府の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの
 - (a) 学校教育法第 83 条に定める大学に 3 年以上在学した者
 - (b) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者
 - (c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者
 - (d) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

2. 募 集 人 員

専 攻	コ ー ス	募 集 人 員
数理学専攻	数理学コース	計 54 名 内MMAコース は 8 名程度
	MMAコース	

数理学府教員全員が両コースを担当する。

※上記募集人員には、九州大学大学院マス・フォア・イノベーション連係学府の募集人員 8 名を含む。

3. 出願資格の事前審査

「出願資格(9)、(10)又は(11)」により出願しようとする者は、修学に必要な基礎的な授業科目の履修の有無その他について、次のとおり出願資格の事前審査を行うので、出願に先立ち下記に掲げる書類を取りそろえ、本学府が定める期間内に本学府長宛て願い出ること。(郵送の場合は、書留郵便とし、封筒表面に「事前審査申請書在中」と朱書すること。)

(1) 事前審査に必要な書類

(a) 出願資格(9)又は(10)により出願しようとする者

- ① 出願資格事前審査申請書(本学府所定の用紙に本人が記入したもの。)
- ② 学校教育等履歴書(本学府所定の用紙を使用すること。)
- ③ 当該学校等の成績証明書
- ④ 大学を卒業した者と同等以上の学力がある事を証明できる書類(例えば、研究論文、特許公報、英語能力の証明書、各種資格取得証明書、国際的活動経験や実務経験を証明する書類等。)
- ⑤ 志願理由書(本学府所定の用紙を使用し、数理学コースを志望する場合は希望する指導教員名を必ず1名のみ該当欄に記入すること。)
- ⑥ 出願資格事前審査結果通知用封筒(封筒(長形3号)に宛先を明記し、郵便切手84円分を貼っておくこと。)

(b) 出願資格(11)により出願しようとする者

- ① 出願資格事前審査申請書(本学府所定の用紙に本人が記入したもの。)
- ② 推薦書(本学府所定の用紙に所属大学長(学部長)又は指導教員が記入し、発行者が厳封したもの。)
- ③ 成績証明書(2年次後期までの成績が記載されたもので、発行者が厳封したもの。)
- ④ 出願資格事前審査結果通知封筒(封筒(長形3号)に宛先を明記し、郵便切手84円分(速達を希望する場合は344円分)を貼っておくこと。)

(注) コースについては、**4. コースの志望** を参照のこと。

(2) 事前審査受付期間

令和5年6月5日(月)から6月9日(金)まで。各日とも午前9時から午後5時まで。

(郵送の場合も6月9日(金)午後5時までに必着のこと。)

(3) 事前審査の結果通知

令和5年6月15日(木)頃に本人に通知する。

4. コースの志望

本学府数理学専攻の数理学コースおよびMMAコースの入学者選抜は志望コース別を実施する。

※九州大学大学院マス・フォア・イノベーション連係学府を志望する者は、数理学コースまたはMMAコースのいずれかのコースを受験すること。

数理学コースを受験する学生は、本要項の末尾にある指導教員一覧から第1希望および第2希望の指導教員を選び受験する。

数理学コース：数学・数理科学の研究と修士論文作成の指導。修了者には、修士（数理学）の学位を授与。

MMAコース：数理的要請を持つ多様な学科からの学生を受け入れ、高い数学的能力を備え広い視野をもった高度職業人の養成。修了者には、修士（技術数理学）の学位を授与。

※九州大学大学院マス・フォア・イノベーション連係学府：

大学院数理学府（数理学専攻）、大学院システム情報科学府（情報理工学専攻と電気電子工学専攻）、大学院経済学府（経済工学専攻）の連係・協力の下、国際的に優れた数学力及び統計力を基盤として、組織や分野の垣根を越え、数学モデリング力を活かして各分野で共創し、イノベーションを創発する卓越した数学博士人材を育成することを目的とする学位プログラムである。

5. コースの併願

数理学コースおよびMMAコースの間の併願は行わない。

6. 願書受理期間

令和5年6月19日（月）から同年6月30日（金）午後5時まで。

（郵送の場合も6月30日（金）午後5時までに必着のこと。）

7. 選抜方法

下記8, 9のとおり、学力考査・口頭試問が実施される。その試験会場は学力考査前日に伊都キャンパスのウエスト1号館C棟2階エントランスホールの掲示板に掲示する。これらの結果と出身大学長（学部長）が発行する成績証明書により選抜を行う。

8. 学 力 考 査

数理学コース

- (1) 基礎科目の学力考査を8月17日（木）午前9時～11時30分を実施する。20. 出題科目の基礎科目の項を目安として微分積分学と線形代数学に関して出題される。
- (2) 専門科目の学力考査を8月17日（木）午後1時～3時を実施する。20. 出題科目の専門科目の項を参照すること。

MMAコース

学力考査を8月17日（木）午前9時～11時30分を実施する。20. 出題科目のMMAコースの出題科目の項を参照すること。

9. 口 頭 試 問

数理学コース

8月18日（金）午前9時から、全ての数理学コース受験者に対して口頭試問を実施する。

MMAコース

8月17日（木）午後1時から、全てのMMAコース受験者に対して口頭試問を実施する。

(予備日) 8月19日(土) を、台風等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とする。

※マス・フォア・イノベーション連係学府は、数理学府数理学コースまたはMMAコースを受験し、合格した者で、マス・フォア・イノベーション連係学府への入学を志願する者に対して、令和6年2月上旬（予定）に選抜を実施する。

マス・フォア・イノベーション連係学府については、16. 九州大学大学院マス・フォア・イノベーション連係学府についてを参照。

10. 提 出 書 類

※出願者は、出願前なるべく早い時期に希望する指導教員に研究内容等を問い合わせ、受入れ可能かどうかを確認すること。(指導教員のメールアドレスは、九州大学ホームページ内で指導教員の氏名を入力すれば検索可能。)

出願者は次の書類を取りそろえ、願書受理期間内に到着するよう、九州大学理学部等教務課学生支援係（〒819-0395 福岡市西区元岡 744 ウエスト 1 号館 B 306）宛て、書留とし郵送すること。その際、封筒表面に「大学院数理学府修士課程入学願書在中」と朱書すること。また、直接同係に提出してもよい。

- (1) 入学願書・受験票（本学府所定の用紙を使用すること。入学願書は裏面も記入のこと。）
- (2) 出身大学長（学部長）が発行する成績証明書

（注）出願資格(9)又は(10)で出願する者は除く。

※九州大学理学部在籍中で令和6年3月卒業見込みの者又は九州大学理学部卒業者は提出不要です。

- (3) 大学卒業（見込）証明書又は大学評価・学位授与機構が発行する学位授与（見込）証明書
- （注）出願資格(9)、(10)又は(11)で出願する者は除く。

※九州大学理学部在籍中で令和6年3月卒業見込みの者又は九州大学理学部卒業者は提出不要です。

- (4) 写真 2 枚（正面上半身無帽で出願前 3 か月以内に撮影したものを入学願書・受験票の所定の箇所に貼りつけること。）
- (5) 入学検定料(30,000 円)

入学検定料は、e-支払いサイト (<https://e-shiharai.net/>) へ事前申込の上、①コンビニエンスストア、または②クレジットカード等により納付すること。（海外からの支払いの場合は、②のみ。）

納付方法の詳細は、本要項に綴込みの「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。

なお、振込手数料は、志願者が負担することとなる。

【① コンビニエンスストアで決済した場合】

「入学検定料・選考料・取扱明細書」を綴込みの「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し、出願書類と共に提出すること。

【② クレジットカード等で決済した場合】

プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。

納付可能期間 令和5年5月19日(金)～令和5年6月30日(金)

(お願い) e-支払いサイトにおける手順等に関するご質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくある質問」(<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>)を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

(6) 受験票返信用封筒(長形3号)1枚(郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手84円分(速達を希望する場合は344円分)を貼っておくこと。)(受験票は、7月18日(火)頃発送予定)

(注) 外国人留学生は事前に九州大学理学部等教務課学生支援係に問い合わせること。

(7) 住所票 本学府所定の用紙に志願者の住所(入学願書の記載と同じ)・郵便番号・氏名・志望コースを記入すること。

11. 合格者発表

令和5年8月25日(金)午前10時、伊都キャンパスのウエスト1号館C棟2階エントランスホールの掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者本人にも通知する。なお、合格・不合格についての電話等による問い合わせは一切応じない。

午前10時に13に示す数理学府のホームページでも合格者を発表する。

12. 注意事項

(1) 出願書類は、13に示す数理学府ホームページで配布しているPDFデータを印刷して使用すること。【数理学府HP>入学志望の皆様>数理学府を志望される皆様>入学試験案内】

(2) 出願手続後の変更、検定料の払い戻しはできない。

(3) ① 入学金 282,000円(予定)

② 授業料 267,900円[年額 535,800円](予定)

上記納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用される。

(4) 新型コロナウイルスの影響による変更等が生じた場合は、13に示す数理学府のホームページで案内する。

(5) 数理学コースを志望する学生は出願前に希望指導教員に連絡をとることを強く推奨する。

(6) マス・フォア・イノベーション連係学府への入学を希望する者は、入学願書の所定欄に○印を記入すること。なお、本連係学府への出願については、令和5年11月頃に別途大学院マス・フォア・イノベーション連係学府学生募集要項を作成し、改めて出願を受け付ける。

13. 九州大学大学院数理学府のホームページ

<https://www.math.kyushu-u.ac.jp/index>

このページの「入学志望の皆様」から「数理学府を志望される皆様へ」をたどると、「大学院数理学府入学試験案内」が表示される。そこには、過去の入試問題と入手方法等が提示されている。

14. 令和6年度九州大学大学院システム生命科学府一貫制博士課程入学試験との併願について

九州大学大学院数理学府修士課程数理学専攻数理学コースを受験する者は、システム生命科学府一貫制博士課程（専門分野は生命情報科学）を第2志望として出願することができる。その場合には、別途、理学部等教務課学生支援係宛て TOEIC 又は TOEFL のスコアシートの写しを提出する必要がある。

なお、第2志望のシステム生命科学府としての考査は、出願者の数理学府修士課程入学試験結果及び入学願書を参考にして面接のみを行う。詳細な案内は、受験票配付時に添付する。

また、本学府の入学試験を受験しなかった場合、併願先のシステム生命科学府を受験することはできないので留意すること。

面接実施日：令和5年9月26日（火）

面接場所：伊都キャンパス

問い合わせ先：九州大学理学部等教務課学生支援係（TEL:092-802-4038）

15. MMA コースについて

- MMA (Master of Mathematics Administration) は、技術版のMBAとして国際的な認知が高いMOTの数学版である。
- MMAコースの目的は、数学が背景にある基礎研究の意義を理解し、研究開発のコーディネーターやマネジメントに大局観と長期的視野をもってあたることができる人材の育成である。
- 学生毎に1人のスーパーバイザーを置く。異なるテーマ・教員の下で4期にわたってセミナー指導を受ける。セミナーでは定期的な成果レポート作成を課し、TAが添削するなどきめ細かい教育を施し、高い数学的能力の獲得と広い視野の涵養を目指す。
- カリキュラム等の詳細は、上記九州大学大学院数理学府のホームページの入学案内のページから参照することができる。

16. 九州大学大学院マス・フォア・イノベーション連係学府について

データサイエンスやAIの需要が急上昇している世界で必要とされるのは、様々な諸科学分野や実社会に潜む課題の発見・解決において、数学を学術基盤としつつも、学問の境界領域を超えて共創し、自由な発想と理解力でイノベーションを創発できるプロフェッショナル人材である。

本連係学府は、数理学府、システム情報科学府、経済学府が連係・協力し、さらに多様な専門領域の教員が参画することにより、異分野と共創しながら教育・研究を実施する新しい形の学府であり、数学力・統計力を基盤として構築した数学モデリングをもとに幅広い分野で花開く卓越した数学博士人材を育成する。

本連係学府に係る入試の詳細については、令和5年11月頃に別途大学院マス・フォア・イノベーション連係学府学生募集要項を作成し、周知する。

詳細については、以下のURLから参照することができる。

<https://www.jgmi.kyushu-u.ac.jp/>

17. 入学試験説明会

令和5年6月17日（土）午前中

参加方法等の詳細は、13に示す数理学府のホームページの「入学志望の皆様」のページを参照すること。

※大学院マス・フォア・イノベーション連係学府の入学試験説明会を令和5年6月17日（土）14:00～開催する。
詳細については、マス・フォア・イノベーション連係学府のホームページ（<https://www.jgmi.kyushu-u.ac.jp/>）を参照。

18. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を常時受け付けている。受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもあるので、出願前のなるべく早い時期に理学部等教務課学生支援係まで相談すること。

なお、令和5年6月9日（金）までに連絡がない場合、受験上の配慮が講じられない場合もあるので、十分注意すること。

19. 長期履修制度について

本学では、学生が職業を有する、あるいは障害がある等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度を導入している。

この制度の適用を申請し認められた場合、納付する授業料総額は標準修業年限分をよく、標準修業年限分の授業料を計画した履修年数で除した額を毎年納入することになる。

なお、手続き等の詳細は、入学手続き時に通知する。

20. 出 題 科 目

数理学コースの出題科目

基礎科目

以下の科目の中から4問出題され、全問に対して解答する。

微分積分学：数列および関数列の極限、級数、1変数関数および多変数関数の連続性、

微分・積分（テイラー展開、極値問題、陰関数定理、広義積分、面積分と線積分を含む）

線形代数学：行列の基本変形と連立一次方程式、行列式、線形空間と線形写像、固有値と固有ベクトル、

内積、行列の標準化（Jordan標準形を含む）

専門科目

以下の科目の中から10問程度出題される。その中から2問を選択し、解答する。

群・環・体、集合と位相、曲線・曲面の微分幾何、多様体論、位相幾何学（複体とホモロジー）、複素関数論、常微分方程式論、測度論・ルベーグ積分論、数理統計、計算機数学

MMAコースの出題科目

以下の科目の中から7問程度出題される。その中から3問を選択し、解答する。

微分積分学、線形代数学、常微分方程式、確率・統計、複素関数論、フーリエ変換・フーリエ級数・ラプラス変換

○ 出願書類における個人情報の保護について

1. 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用する。
 - (1) 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用する。
 - (2) 大学の成績証明書を、1年次における授業料免除等の修学支援業務で利用する。
2. 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学における入学者選抜に関する調査研究で利用する。
3. 出願書類に記載の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」その他関連法令により認められる場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはない。

〒819-0395 福岡市西区元岡 744
(ウエスト1号館 B棟3階306号室)
九州大学理学部等教務課学生支援係
TEL. 092-802-4038 (ダイヤルイン)

(社会人特別選抜)

1. 出 願 資 格

官公庁、企業等に在職する者及びこれに準ずる者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号参照）
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本学府において、本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 6 年 3 月 31 日までに 22 歳に達した者
- (11) 前項の規定にかかわらず、令和 6 年 3 月 31 日までに次の各号のいずれかに該当する者であって、本学府の定める単位を優秀な成績で修得したと認める者
 - (a) 学校教育法第 83 条に定める大学に 3 年以上在学した者
 - (b) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者
 - (c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者
 - (d) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

2. 募 集 人 員

専 攻	コース	募集人員
数 理 学 専 攻	数理学コース	若 干 名

3. 出願資格の事前審査

「出願資格(9), (10)又は(11)」により出願しようとする者は、修学に必要な基礎的な授業科目の履修の有無その他について、次のとおり出願資格の事前審査を行うので、出願に先立ち下記に掲げる書類を取りそろえ、本学府が定める期間内に本学府長宛て願出すること。(郵送の場合は、書留郵便とし、封筒表面に「事前審査申請書在中」と朱書すること。)

(1) 事前審査に必要な書類

(a) 出願資格(9)又は(10)により出願しようとする者

- ① 出願資格事前審査申請書(本学府所定の用紙に本人が記入したもの。)
- ② 学校教育等履歴書(本学府所定の用紙を使用すること。)
- ③ 当該学校等の成績証明書
- ④ 大学を卒業した者と同等以上の学力がある事を証明できる書類(例えば、研究論文、特許公報、英語能力の証明書、各種資格取得証明書、国際的活動経験や実務経験を証明する書類等。)
- ⑤ 志願理由書(本学府所定の用紙を使用し、希望する指導教員名を必ず1名のみ該当欄に記入すること。)
- ⑥ 出願資格事前審査結果通知用封筒(封筒(長形3号)に宛先を明記し、郵便切手84円分(速達を希望する場合は344円分)を貼っておくこと。)

(b) 出願資格(11)により出願しようとする者

- ① 出願資格事前審査申請書(本学府所定の用紙に本人が記入したもの。)
- ② 推薦書(本学府所定の用紙に所属大学長(学部長)又は指導教員が記入し、発行者が厳封したもの。)
- ③ 成績証明書(2年次後期までの成績が記載されたもので、発行者が厳封したもの。)
- ④ 出願資格事前審査結果通知封筒(封筒(長形3号)に宛先を明記し、郵便切手84円分を貼っておくこと。)

(2) 事前審査受付期間

令和5年6月5日(月)～6月9日(金)まで。各日とも午前9時から午後5時まで。

(郵送の場合も6月9日(金)午後5時までに必着のこと。)

(3) 事前審査の結果通知

令和5年6月15日(木)頃に本人に通知する。

4. 願 書 受 理 期 間

令和5年6月19日(月)から同年6月30日(金)午後5時まで。

(郵送の場合も6月30日(金)午後5時までに必着のこと。)

5. 選 抜 方 法

下記**6, 7**のとおり、学力考査・口頭試問が実施される。その試験会場は学力考査前日に伊都キャンパスのウエスト1号館C棟2階エントランスホールの掲示板に掲示する。これらの結果と志願理由書及び出身大学長(学部長)が発行す

る成績証明書等により選抜を行う。

6. 学 力 考 査

8月17日(木)午前9時～11時30分に、全ての受験者に対して学力考査を実施する。以下の科目の中から4問出題され、全問に対して解答する。

微分積分学： 数列および関数列の極限，級数，1変数関数および多変数関数の連続性，

微分・積分（テイラー展開，極値問題，陰関数定理，広義積分，面積分と線積分を含む）

線形代数学： 行列の基本変形と連立一次方程式，行列式，線形空間と線形写像，固有値と固有ベクトル，

内積，行列の標準化（Jordan標準形を含む）

7. 口 頭 試 問

8月17日(木)午後1時から、全ての受験者に対して口頭試問を実施する。

8. 提 出 書 類

※出願者は、出願前なるべく早い時期に希望する指導教員に研究内容等を問い合わせ、受入れ可能かどうかを確認すること。（指導教員のメールアドレスは、九州大学ホームページ内で指導教員の氏名を入力すれば検索可能。）

出願者は次の書類を取りそろえ、願書受理期間内に到着するよう、九州大学理学部等教務課学生支援係（〒819-0395 福岡市西区元岡744 ウェスト1号館B棟306）宛て、書留とし郵送すること。その際、封筒表面に「大学院数理学府修士課程社会人特別選抜入学願書在中」と朱書すること。また、直接同係に提出してもよい。

- (1) 入学願書・受験票（本学府所定の用紙を使用すること。）
- (2) 出身大学長（学部長）が発行する成績証明書
（注）出願資格(9)又は(10)で出願する者は除く。
- (3) 大学卒業（見込）証明書又は大学評価・学位授与機構が発行する学位授与（見込）証明書
（注）出願資格(9)，(10)又は(11)で出願する者は除く。
- (4) 志願理由書（本学府所定の用紙を使用，希望する指導教員名を必ず1名のみ該当欄に記入すること。）
- (5) 合格後在職のまま入学する者は，所属長の受験許可書（本学府所定の用紙）を提出すること。
- (6) その他，出願者は，所属長による推薦状（様式自由）を提出することができる。また，卒業論文，研究調査報告書等の業績を有する者は，それらの写しを提出することができる。
- (7) 写真2枚（正面上半身無帽で出願前3か月以内に撮影したものを入学願書・受験票の所定の箇所に貼りつけること。）

- (8) 入学検定料(30,000円)

入学検定料は、e-支払いサイト (<https://e-shiharai.net/>) へ事前申込の上、①コンビニエンスストア、または②クレジットカード等により納付すること。（海外からの支払いの場合は、②のみ。）

納付方法の詳細は、本要項に綴込みの「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。

なお、振込手数料は、志願者が負担することとなる。

【① コンビニエンスストアで決済した場合】

「入学検定料・選考料・取扱明細書」を綴込みの「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し、出願

書類と共に提出すること。

【② クレジットカード等で決済した場合】

プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。

納付可能期間 令和5年5月19日（金）～ 令和5年6月30日（金）

（お願い）e-支払いサイトにおける手順等に関するご質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくある質問」
（<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>）を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

- (9) 受験票返信用封筒（長形3号）1枚（郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手84円分（速達を希望する場合は344円分）を貼っておくこと。）（受験票は、7月18日（火）頃発送予定）
- (10) 住所票 本学府所定の用紙に志願者の住所（入学願書の記載と同じ）・郵便番号・氏名・志望コースを記入すること。

9. 合格者発表

令和5年8月25日（金）午前10時、伊都キャンパスのウエスト1号館C棟2階エントランスホールの掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者本人にも通知する。なお、合格・不合格についての電話等による問い合わせには一切応じない。

午前10時に次のホームページでも合格者を発表する。

<https://www.math.kyushu-u.ac.jp/index>

10. 注意事項

- (1) 出願書類は、9に示す数理学府ホームページで配布しているPDFデータを印刷して使用すること。【数理学府HP> 入学志望の皆様 > 数理学府を志望される皆様 > 入学試験案内】
- (2) 出願手続後の書類変更、検定料の払い戻しはできない。
- (3) 入学科 282,000円（予定）
授業料 267,900円〔年額 535,800円〕（予定）
上記納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。
- (4) 新型コロナウイルスの影響による変更等が生じた場合は、9に示す数理学府のホームページで案内する。
- (5) 出願前に希望指導教員に連絡をとることを強く推奨する。

11. 入学試験説明会

令和5年6月17日（土）午前中

参加方法等の詳細は、9に示す数理学府のホームページの「入学志望の皆さまへ」のページを参照すること。

12. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を常時受け付けている。受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもあるので、出願前のなるべく早い時期に理学部等教務課学生支援係まで相談すること。

なお、令和5年6月9日（金）までに連絡がない場合、受験上の配慮が講じられない場合もあるので、十分注意すること。

13. 長期履修制度について

本学では、学生が職業を有する、あるいは障害がある等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度を導入している。

この制度の適用を申請し認められた場合、納付する授業料総額は標準修業年限分をよく、標準修業年限分の授業料を計画した履修年数で除した額を毎年納入することになる。

なお、手続き等の詳細は、入学手続き時に通知する。

○ 出願書類における個人情報の保護について

1. 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用する。
 - (1) 合格者の住所・氏名等を入学事務業務で利用する。
 - (2) 大学の成績証明書を、1年次における授業料免除等の修学支援業務で利用する。
2. 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用する。
3. 出願書類に記載の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」その他関連法令により認められる場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはない。

〒819-0395 福岡市西区元岡 744
(ウエスト1号館 B棟 3階 306号室)
九州大学理学部等教務課学生支援係
TEL. 092-802-4038 (ダイヤルイン)

九州大学大学院数理学府指導教員一覧

【教 授】

(令和6年4月1日の予定スタッフ)

教 員 名	研 究 指 導 内 容
石 井 豊	力学系理論, フラクタル, 複素力学系
稲 濱 譲	確率解析, 無限次元解析, ラフパス理論
翁 林	代数幾何学, 数論的幾何学, 整数論
岡 田 拓 三	代数幾何学
落 合 啓 之	代数解析学, 表現論, 特殊関数
鍛 冶 静 雄	トポロジー, 代数的位相幾何学, 応用トポロジー
梶 原 健 司	可積分系, 離散微分幾何
金 子 昌 信**	整数論, 多重ゼータ値, モジュラー形式
神 本 丈	複素解析
神 山 直 之	離散最適化, グラフ理論, 計算量理論
川 野 秀 一	数理統計学, 統計科学, 多変量解析, ベイズモデリング
岸 本 大 祐	トポロジー, 代数トポロジー, 組み合わせ代数トポロジー
小 林 真 一	整数論
権 寧 魯※	数論, 保型形式, 跡公式
佐 伯 修	位相幾何学, 微分トポロジー, 特異点論, DNA結び目
笹 平 裕 史	トポロジー, ゲージ理論, Floer理論
白 井 朋 之	確率論, ランダム行列, ランダム場, ランダムトポロジー
角 俊 雄 ※	代数的トポロジー, 変換群論
瀬 片 純 市	非線形偏微分方程式, 分散型方程式, 双曲型方程式, 調和解析学
辻 井 正 人	力学系理論, エルゴード理論
富 安 亮 子	応用代数・数論, 数理結晶学, アルゴリズム
縫 田 光 司	数学的暗号理論, 組合せ論的群論
原 隆*	数理物理学, 確率論モデルと臨界現象, 場の量子論と臨界現象
廣 島 文 生	場の量子論, 作用素論的スペクトル解析, 汎関数積分
廣 瀬 慧	数理統計学, 多変量解析, 時系列モデリング, 潜在変数モデル
福 本 康 秀*	流体力学, 渦運動, 電磁流体力学
藤 澤 克 樹	最適化問題, グラフ解析, 高性能計算
増 田 俊 彦	作用素環
溝 口 佳 寛**	ソフトウェア科学, データ科学, グラフ変換理論, 計算理論
森 下 昌 紀	数論的位相幾何学, 素数と結び目, 代数体と3次元多様体

*は令和7年3月末日定年退職予定

※は基幹教育院所属教員

**は令和8年3月末日定年退職予定

【准教授】

(令和6年4月1日の予定スタッフ)

教員名	研究指導内容
池 祐 一	位相的データ解析, 超局所層理論
大 津 幸 男	微分幾何学
今 野 拓 也	整数論, 保型形式, 表現論
斎 藤 新 悟 ※	古典的実解析学, 多重ゼータ値, 保険数理
坂 本 祥 太	偏微分方程式, 気体分子運動論, Boltzmann方程式
櫻 井 大 督 ○	高性能計算, 可視化, トポロジカルデータ解析
佐 藤 康 彦	作用素環論, 非可換幾何学
田 上 大 助	数値解析, 数値流体力学, 数値電磁気学, 計算機援用設計
竹 田 雄 一 郎	数論的幾何学, 代数幾何学
GAINA Daniel	数理論理学, 形式的方法, 圏論, 項書き換えシステム
CESANA Pierluigi	偏微分方程式, 変分法, 弾性理論, 連続体力学
佃 康 司	数理統計学, 離散統計モデル, 回帰分析, 統計的品質管理
薦 谷 充 伸	トポロジー, 代数的位相幾何学, 高次ホモトピー構造
角 田 謙 吉	確率論, 相互作用粒子系, 流体力学極限, ランダムトポロジー
手 老 篤 史	数理生物, 数理モデリング, 生物ネットワーク, 脳機能
新 居 俊 作	Dynamical System, 微分方程式, 応用解析
NGUYEN Dinh Hoa ◇	エネルギーの応用数学, 人工知能, 最適化, 学習と制御
樋 上 和 弘	数理物理, 量子トポロジー
BREZINA Jan ※	偏微分方程式, Euler方程式, Navier-Stokes-Fourier方程式, 数学解析
松 江 要	力学系理論, 数値解析, 精度保証付き数値計算, 微分方程式, 燃焼理論
森 田 陽 介	Lie 群と等質空間, 微分幾何, ホモトピー論
吉 田 寛	再生現象の数理モデル
脇 隼 人	最適化, 連続最適化, 最適化ソフトウェア

※は基幹教育院所属教員

○は情報基盤研究開発センター所属教員

◇はI²CNER所属教員

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>



- ※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- ※クレジットカード・銀聯ネットは決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
- ※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡

2 お支払い

クレジットカード・銀聯
でお支払い

コンビニエンスストアでお支払い

- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

VISA Mastercard JCB UnionPay 銀聯

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

基本情報入力画面で、
支払に利用するカードを選択

画面の指示に従い、
支払手続を行ってください。

お支払い完了です。
下記の手順に従って、申込内容
照会結果を印刷してください。

7-ELEVEN

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と
店員に伝え、印刷した【払込票】
を渡すか、【払込票番号】を
伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・
選考料取扱明細書」（チケット）を
受け取ってください。

LAWSON MINI STOP

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
（紫のボタン）
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】
を入力

店頭端末機より出力される「申込券」（受付票）を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料
取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

マルチコピー機 へ

代金支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】
を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料
取扱明細書」を受け取ってください。

3 出願

【クレジットカード・銀聯でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封してください。

<注意>

スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」不要です。

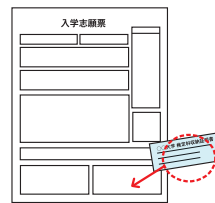


【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」不要です。

⚠ 注意事項

- 出願期間を要項等で確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の『Webサイトでの申込み』は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた入学検定料は返金できません。
- 入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 銀聯でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。（携帯電話からはお支払いできません）
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

令和6年度九州大学大学院数理学府
修士課程入学試験

受験票

※ 受験番号	
氏名	

写真貼付

(注意)
正面上半身、無帽で、
出願前3か月以内に撮
影したもの

- (注) 1. ※欄は記入不要
2. 本票は常に携帯し試験の際には机上において係員に見えるようにしておくこと。

(切り取り線)

(一般選抜)

令和6年度
九州大学
大学院数理学府修士課程

写真貼付

入学願書

(注意)

正面上半身、無帽で、
出願前3か月以内に
撮影したもの

* 受験番号				学生番号(本学学生のみ記入)		
ふりがな 氏名				年 月 日生(男・女)		
志望コース	1. 数理学コース 2. MMAコース (いずれか一つを○で囲むこと)					
「マス・フォア・イノベーション連係学府」を志望する場合は右欄に○印を記入のこと。						
「システム生命科学府博士課程(生命情報科学)」の併願に関してどちらかを○で囲むこと。						<ul style="list-style-type: none"> ・併願する ・併願しない
数理学コースを受験する場合の希望指導教員 ※希望指導教員へ必ず事前連絡を行い、右欄に○印を記入すること。			第1希望:			
			※事前連絡			
			第2希望:			
			※事前連絡			
本人の 連絡場所		〒 — 電話 — —				
Email						
住 所	氏名	続柄				
	現住所	〒 電話 — —				
履 歴	学歴	年 月	高等学校卒業			
	高校から記入すること 空白期間のないよう記入すること					
	職歴					

※欄は記入しないこと

裏面に続く

これまでの勉強を踏まえ大学院で何を研究したいかを 500 文字以上で簡潔に述べること。
(募集要項の数理学府指導教員一覧の研究指導内容の述語を使った場合にはそれらに下線をほどこすこと。)

(社会人特別選抜)

令和6年度
九州大学
大学院数理学府修士課程

写真貼付

入学願書

(注意)
正面上半身, 無帽で,
出願前3か月以内に
撮影したもの

※ 受験番号			
ふりがな 氏名		年 月	日生 (男・女)
希望指導教員を記入			
※希望指導教員へ必ず事前連絡を行い、右欄に○印を記入すること。		※事前連絡	
本人の 連絡場所	〒	電話	— —
	Email		
勤務先	名称		
	所在地	〒	電話 — —
履歴	学歴	年月	高等学校卒業
	高校から記入すること 空白期間のないよう記入すること		
歴	職歴		

※欄は記入しないこと

(一般選抜 出願資格(9)又は(10))
(社会人特別選抜)

令和6年度 九州大学大学院数理学府修士課程

志 願 理 由 書

氏 名 _____

入学後指導を希望する教員名を記入すること。

希望指導教員

以下に、本学府を志願するにいたった理由及び大学院で何を研究したいかについて記入すること。ワープロ等により書かれたものを以下に添付してもよい。また、数ページにわたってもよい。

(社会人特別選抜)

令和 年 月 日

受 験 許 可 書

九州大学大学院

数 理 学 府 長 殿

所 属 機 関 名

所属長（職名）氏名

下記の者が、貴学府令和6年度修士課程の入学試験を受験することを許可します。

記

所属部課名

職 名

ふりがな

氏 名

(生年月日 年 月 日生)

(注) 大学から所属機関へ照会する場合の連絡先及び電話（ファックス）番号

(出願資格(9), (10) 又は(11))

令和 年 月 日

九州大学大学院数理学府長 殿

(申請者) 大 学 名
(又は, 最終学校名)
学 部 名
学 科 名
現 住 所
氏 名

出願資格事前審査申請書

このたび貴学府修士課程入学試験に出願するに先立ち, 出願資格の事前審査を受けたく, 関係書類を添えて申請いたします。

(出願資格(11))

令和 年 月 日

九州大学大学院数理学府長 殿

(推薦者) 大学名
職 名
氏 名

推 薦 書

出願予定者氏名	
推薦所見	(大学3年次で大学院受験を薦めることができる理由、大学院へ入学した場合の適性等について御記入ください。)

(出願資格(9)又は(10))

令和6年度 九州大学大学院数理学府

学校教育等履歴書

氏名	生年月日	年	月	日生
----	------	---	---	----

【学歴】

学校名及び所在地	正規の修学年数	入学及び卒業年月	学位・資格
学校名 所在地	年	入学 卒業	
学校名 所在地	年	入学 卒業	
学校名 所在地	年	入学 卒業	
学校名 所在地	年	入学 卒業	
学校名 所在地	年	入学 卒業	
学校名 所在地	年	入学 卒業	

注) 小学校から記入すること。

上欄に書ききれない場合には、A4用紙に記入して添付すること。

【職歴】

勤務先	職務内容	勤務時間
		自 : 至 :
		自 : 至 :
		自 : 至 :

注) 虚偽の事項を記載し、又は当然記載すべき事項を記入しなかったことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがある。

「入学検定料・選考料・取扱明細書」貼付用台紙について

コンビニエンスストアで支払いをした場合は、「入学検定料・選考料・取扱明細書」を下の枠内に貼付して出願書類と一緒に提出すること。

クレジットカード決済による支払の場合は、貼付せずにそのままプリントアウトした用紙を出願書類と一緒に提出すること。

(切り取りの上、出願書類と共に提出すること)

九州大学大学院数理学府

「入学検定料・選考料・取扱明細書」貼付用台紙			
受験番号	※	フリガナ 氏 名	
「入学検定料・選考料・取扱明細書」貼付欄			

※印の欄は記入しないこと。

住所票

- ・破線の枠内に郵便番号・住所・氏名・志望コース名を記入してください。
- ・「切り取り線」で切り取って提出してください。

(入学手続き用)

(〒 ー)

(切り取り線)

殿

(

コース)

入学手続き用

(切り取り線)

(切り取り線)

(〒 ー)

(合格発表用)

殿

(

コース)

合格発表用

